

4/30 (金) の発表

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時

4/30 (金)

13時00分

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の集団発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆ (速報) 感染性胃腸炎患者等の集団発生について</p> <p>別紙1 千歳保健所 (保育所 : 18名、ノロウイルス)</p> <p>別紙2 帯広保健所 (A保育所 : 12名、ノロウイルス)</p> <p>(B保育所 : 14名、ノロウイルス)</p>		
参 考			
報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	千歳保健所、帯広保健所	
担 当 (連絡先)	<p>保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係 (担当 : 山下)</p> <p>電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		

感染性胃腸炎患者等の発生について

別紙 1

令和3年(2021年)4月30日(金) 13:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-3719

令和3年(2021年)4月29日(木)、千歳保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和3年(2021年)4月27日(火)に、千歳保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員が下痢、おう吐などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

千歳保健所管内の保育所の園児14名及び職員4名の計18名が、4月23日(金)から4月30日(金)にかけて、下痢、おう吐などの症状を呈し、うち6名が医療機関を受診した。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

4月30日(金)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

4月23日(金)～4月30日(金) 下痢、おう吐などの有症者発生
4月27日(火) 保育所から保健所に通報
4月24日(土)～4月28日(水) 保健所及び医療機関において有症者のうち4名の便を検査した結果、3名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

千歳保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日13時00分、千歳保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状 : 吐き気、おう吐、腹痛、発熱(軽度)、下痢

潜 伏 期 間 : 24～48時間

経 過 ・ 予 後 : 通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況】

4月30日(金)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	65
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	1,417

* 政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

* 定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

別紙2

令和3年(2021年)4月30日(金) 13:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-3719

令和3年(2021年)4月30日(金)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 探知

令和3年(2021年)4月26日(月)及び28日(水)に、帯広保健所管内の2保育所から、複数の園児及び職員がおう吐、下痢などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

(1) A保育所

園児11名及び職員1名の計12名が、4月24日(土)から4月28日(水)にかけて、おう吐、下痢などの症状を呈し、うち10名が医療機関を受診した。(うち1名が入院し、治療を受けた。)

(2) B保育所

園児12名及び職員2名の計14名が、4月20日(火)から4月28日(水)にかけて、おう吐、下痢などの症状を呈し、うち13名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の症状

4月30日(金)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

(1) A保育所

4月24日(土)～4月28日(水)

おう吐、下痢などの有症者発生

4月26日(月)

保育所から保健所に通報

4月24日(土)～4月28日(水)

医療機関において有症者のうち2名の便を検査した結果、2名からノロウイルスを確認

(2) B保育所

4月20日(火)～4月28日(水)

おう吐、下痢などの有症者発生

4月28日(水)

保育所から保健所に通報

4月20日(火)～4月28日(水)

医療機関において有症者のうち4名の便を検査した結果、4名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日13時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、発熱(軽度)、下痢

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況】

4月30日(金)現在

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
件数(件)	151	168	190	188	148	146	67	65
有症者数(人)	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	1,354	1,417

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)